

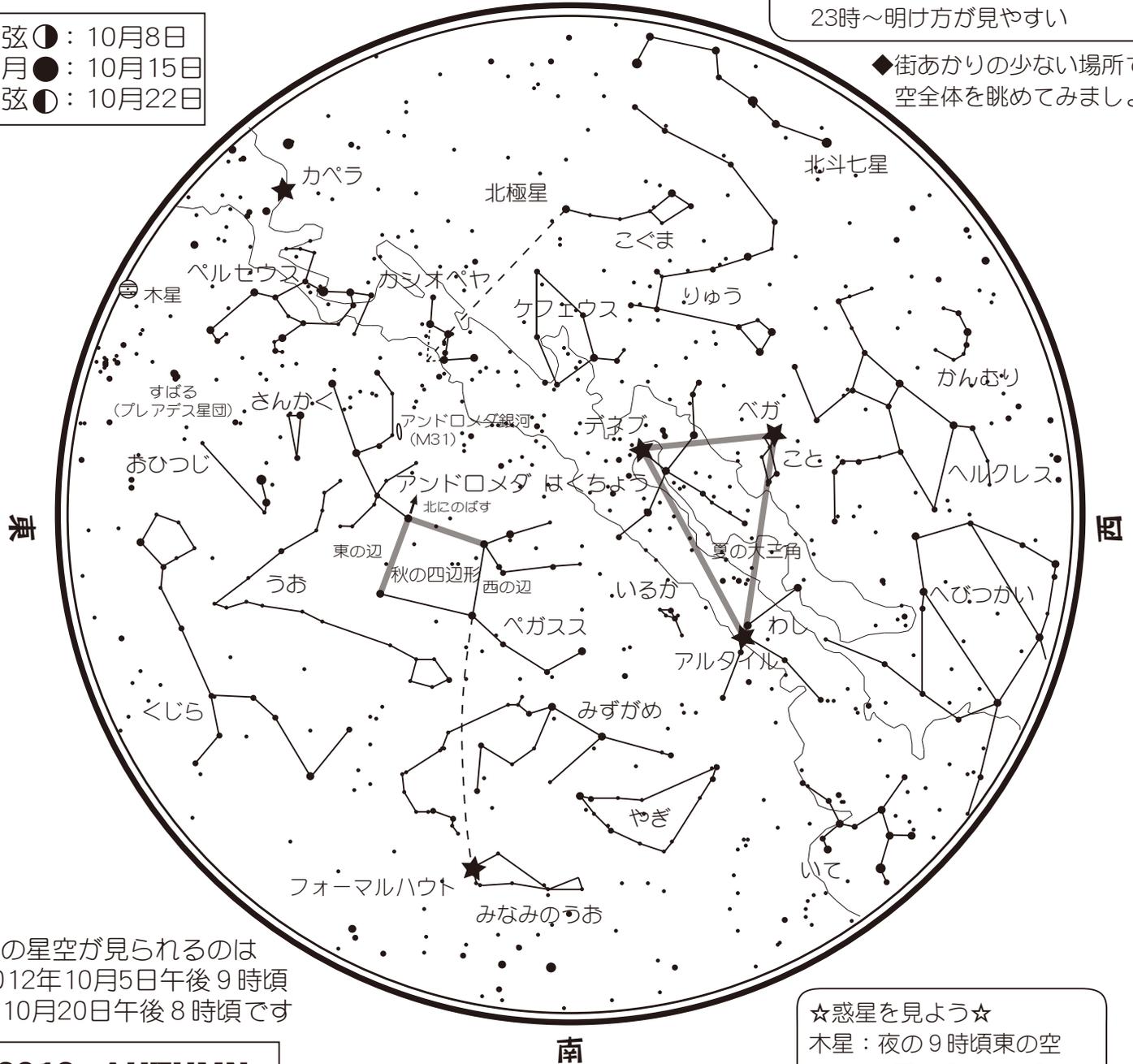
★ 姫路で見る10月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

☆流星群をみよう☆
りゅう座流星群 10月8日 前後
日没後～夜半が見やすい
オリオン座流星群 10月21日 前後
23時～明け方が見やすい

下弦☾: 10月8日
新月●: 10月15日
上弦☽: 10月22日

◆街あかりの少ない場所で
空全体を眺めてみましょう



この星空が見られるのは
2012年10月5日午後9時頃
10月20日午後8時頃です

2012 AUTUMN

☆惑星を見よう☆
木星: 夜の9時頃東の空
地平線近くに見えます

秋の星座が見やすくなりました。星座探しの目じるしになる「秋の四辺形」はペガサス座の胴体の部分です。四辺形の西の辺(へん)を南の地平線にのぼすと、一等星フォーマルハウトが見つかります。秋の星座ではただ一つの一等星で、みなみのうお座の口の部分です。周りには、やぎ座やみずがめ座など星占いの星座が見えます。

今度は、四辺形の東の辺を北にのぼすと、古代エチオピア王国の女王カシオペア座が見つかります。5つの星でできた「W」の形が目じるしです。そばに見える五角形のケフェウス座は王様です。二人の愛娘アンドロメダ座は四辺形の星からたどってみましょう。アンドロメダ座には星の大集団「アンドロメダ銀河」があります。私たちから230万光年離れたお隣の銀河です。

こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブでできる「夏の三角形」もまだまだ見えるので探してみてください。